

令和4年度

畜産経営体生産性向上対策事業
(畜産 ICT 事業)

酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業
(楽酪 G0 事業)

参加申請書・交付申請書の作成に当たって
【リース方式で機械装置の導入を行う場合】

令和4年7月

公益社団法人 中央畜産会

目 次

	頁
1 令和4年度参加申請書・交付申請書の提出に当たって・・・・・・・・・・	1
2 令和4年度畜産経営体生産性向上対策事業	
うち ICT 化等機械装置等導入事業	
様式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
記入例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
3 令和4年度酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業	
うち労働負担軽減事業	
様式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
記入例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
4 令和4年度酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業	
うち後継牛預託育成体制整備事業	
様式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	41

1 令和4年度参加申請書・交付申請書の提出に当たって

1 本資料は、令和4年度畜産経営体生産性向上対策事業及び令和4年度酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業における参加申請書及び交付申請書が正確かつ速やかに作成・提出いただきますように作成した手引書であります。

2 まず、計画承認及び配分予定額の通知に当たって、今年度は、新たに参加申請書及び交付申請書の提出期限を60日（2か月後）として、通知することとしております。

昨年度において、参加会議数110会議がありましたが、60日を超えて提出した会議は数会議でありましたので、今年は提出期限を設定し、期限内に提出できない理由のある会議には、遅延届を提出してもらうこととしております。

なお、交付申請書も遅延届も提出のないものについては、申請放棄とみなし、配分予定額の抹消通知を該当する応援会議あてに通知することとしておりますので、確実な提出についてよろしくお願いします。

3 また、例年、提出されたリース申込書等で、本事業に合わない整理がしてあり、修正をお願いする件数が多く発生していることから、記入例の中に、「リース申込書（案）の記入に当たっての注意」を新たに作成しました。

これは、リース申込書やリース契約書の記入について、参加申請書の「1の補助対象機械装置の概要」及び「別紙の補助対象機械装置の詳細（参加申請）」により記入をしていただくよう記入例を作成してありますので、よろしくお願いします。。

4 以上のように新たな点を2点説明しましたが、本事業が単年度事業であり、今後も少しでも事務処理を円滑にしたいと考えておりますので、本手引きを参考として、速やかな提出をよろしくお願いします。

2 令和4年度畜産経営体生産性向上対策事業

うち ICT 化等機械装置等導入事業 様式

別添 9 (I の第 2 の 3 の (2) 関係)

番 号
年 月 日

公益社団法人中央畜産会会長 殿

(畜産ICT応援会議)
所在地
団体名
代表者の役職及び氏名

令和 4 年度 畜産経営体生産性向上対策 (ICT化等機械装置等導入事業)
参加申請書 (リース方式)

畜産経営体生産性向上対策 (ICT化等機械装置等導入事業) を下記のとおり実施
したいので、持続的生産強化対策事業実施要領 (令和 4 年 4 月 1 日付け 3 畜産第 1
9 9 3 号畜産局長通知) 別紙 11 の I の第 2 の 3 の (2) の規定に基づき、関係書類
を添えて承認申請する。

記

1 申請者数 名

2 申請の概要

N o	労働負担軽減 経営体名	機械本体価格 (税抜：円)	補助金額 (円)	備考
合計				

【添付書類】

- ・対象者から提出された別添 9 - 別紙 1 「参加申請書」

【畜産ICT事業】 労働負担軽減経営体の「参加申請書」提出書類 確認表

提出書類が準備できたら、チェック欄にすべて必要な確認ができた時点で、
提出して下さい。

リース方式での機械装置を導入する場合

No	提出書類			チェック欄
1	令和4年度畜産経営体生産性向上対策事業 (ICT化等機械装置等導入事業) 参加申請書 (リース方式) (別添9 一別紙1)			☐
2	添付書類 (1) 関係	別紙 補助対象機械装置の詳細 (参加申請)		☐
3	添付書類 (2) 関係	申請する補助対象機械装置の一般競争入札結果を証する書面及び見積書 (写し)、見積もり合わせの場合は3者以上の見積書 (写し) (要望調査と変わらない場合は添付不要)		☐
4	添付書類 (3) 関係	申請する補助対象機械装置のカタログ (要望調査と変わらない場合は添付不要)		☐
5	添付書類 (4) 関係	リース事業者とのリース契約書 (案) 又はリース申込書 (写し)		☐
6	要領別紙 11の1の第1の12の(1)の□	申請する補助対象機械装置に対する「農業分野におけるAI・データに関する契約ガイドライン」(令和2年3月農林水産省策定)について	対象外である。	該当にチェック ☐
			対象機械である。	☐
			契約が可能である。	☐

参加申請書の提出に必要な資料がすべて準備でき、確認表のチェックが
終了しましたので、提出します。

労働負担軽減経営体名 (直筆署名をお願いします。)

(注: 労働負担軽減経営体が法人の場合は、法人印も認めています。)

別添9－別紙1（Iの第2の3の（2）関係）

番 号
年 月 日

畜産ICT応援会議代表 殿

所在地
法人名称又は氏名
(法人の場合 代表者名)

令和4年度 畜産経営体生産性向上対策（ICT化等機械装置等導入事業）
参加申請書（リース方式）

畜産経営体生産性向上対策（ICT化等機械装置等導入事業）を下記のとおり実施したいので、持続的生産強化対策事業実施要領（令和4年4月1日付け3畜産第1993号畜産局長通知）別紙11のIの第2の3の（2）の規定に基づき、関係書類を添えて承認申請する。

記

1 補助対象機械装置の概要

N o	補助対象機械装置名	新品・中古の区分 ※1	法定耐用年数 ※2	型式 (規格・規模)	製造メーカー名	販売業者名	数量
1							
2							
3							
N o	機械本体価格 (税抜) A	消費税 B	計	補助率	補助金額 A×補助率		
1				1/2			
2				1/2			
3				1/2			
合計							

※1 新品は「1」を、中古は「2」を記載する。なお、中古の場合は残存期間が2年以上の場合が対象となる。

※2 中古の場合は法定耐用年数から経過年数を差し引いた期間を記載する。

2 対象者の概要（令和4年5月1日時点）

(1) 飼養状況

飼育牛 頭

(2) 飼料畑等

草地	ha	田	ha
畑	ha		

3 申請機械装置の設置場所

--

4 動産総合保険

保険会社名	_____
保険の内容	_____
盗難保険の有無	_____
天災等に対する補償の範囲	_____

5 添付資料

- (1) 別紙の「補助対象機械装置の詳細（参加申請）」
- (2) 申請する補助対象機械装置の一般競争入札の場合は入札結果を証する書面及び見積書（写し）、見積もり合わせの場合は三者以上の見積書（写し）
（要望調査と変わらない場合は添付不要）
- (3) 申請する補助対象機械装置のカタログ
（要望調査と変わらない場合は添付不要）
- (4) リース事業者とのリース契約書（案）
- (5) 既存機械の下取りがある場合は見積書（写し）
- (6) その他必要な書類

別紙(別添9ー別紙1関連)

補助対象機械装置の詳細(参加申請)

畜産ICT楽酪応援会議名:

労働負担軽減経営体名:

N o	補助対象 機械装置 名	本体・ 付属 機器 別区分 ※3	新品 ・中 古の 区分 ※4	機械装置の種類 ※5	法定 耐用 年数 ※6	型式等 (規格・規 模) ※7	販売業者名	数量	機械価格 (税抜)
※1	※2								
1									
		小計							
2									
		小計							

※1 N oは、参加申請書(別添9ー別紙1)の1の「補助対象機械装置の概要」の記載機械ごとに採番して下さい。

2 補助対象機械装置名は、「搾乳ロボット」、「ミルキングパーラー」、「搾乳ユニット搬送レール自動」、「搾乳ユニット搬送レール手動」、「自動乳頭洗浄機」、「自動給餌機(濃厚飼料)」、「自動給餌機(濃厚・粗飼料)」、「ほ乳ロボット」、「餌寄せロボット」、「自走式配餌車」、「移動式ほ乳機」、「稲わら細断機」、「発情発見装置」、「分娩監視装置」、「行動監視装置」、「バーンスクレーパー」、「敷料散布機」のいずれかを記載して下さい。

3 本体・付属機器別区分は、機械装置ごとに「本体」又は「付属」と記載して下さい。

4 新品・中古の区分は、新品は「1」を、中古は「2」を記載して下さい。なお、中古の場合は残存期間が2年以上の場合が対象となる。

5 機械装置の種類は、本体は※2と同じ機械装置名を記載して下さい。付属機器は、見積書を参考にして、「飼養管理システム」、「パイプラインミルカー」、「乳頭洗浄・清拭装置」、「フィードステーション」、「サイレージストッカー」、「サイレージェレベーター」、「サイレージコンベア」、「定置式ミキサー」、「吊下レール」等を記載して下さい、

6 新品の場合は残存年数が法定耐用年数となる。中古の場合は法定耐用年数から経過年数を差し引いた期間を記載する。

7 規格・規模は、型式等を記入。

別添14（Ⅰの第4の2の（1）関係）

番 号
年 月 日

公益社団法人中央畜産会会長 殿

（畜産ICT応援会議）
所在地
団体名
代表者の役職及び氏名

令和4年度 畜産経営体生産性向上対策推進費補助金
（ICT化等機械装置等導入事業）交付申請書

令和4年度において、令和 年 月 日付け4年度発中畜第 号で計画承認があった事業計画内容のとおり事業を実施したいので、持続的生産強化対策事業実施要領（令和4年4月1日付け3畜産第1993号畜産局長通知）別紙11のⅠの第4の2の（1）の規定に基づき、金 円の交付を申請する。

- （注）1 計画承認の事業内容から変更がある場合には、計画承認を受けた計画書の変更箇所を加筆修正（変更前を上段括弧で二段書）した当該資料ページを添付して提出すること。
- 2 前記により、計画承認の事業内容から変更して交付申請書を提出する場合は、本文中の「（元号）年 月 日付け 第 号で計画承認があった事業計画内容のとおり事業を実施したいので」を「（元号）年 月 日付け 第 号で計画承認通知があった事業計画の一部を関係資料のとおり変更し事業を実施したいので」とすること。
- 3 申請の際には以下の書類を添付すること。なお、事業計画書に添付したものから変更がない場合は省略することができる。
- （1）外部へ委託する場合は、委託契約書案
 - （2）その他交付決定者が必要とする書類

遅延届様式例

番 号
年 月 日

公益社団法人中央畜産会会長 殿

(畜産ICT応援会議)
所在地
団体名
代表者の役職及び氏名

令和4年度 畜産経営体生産性向上対策推進費補助金
(ICT化等機械装置等導入事業) 交付申請書の提出時期の遅延について

令和4年度において、令和 年 月 日付け4年度発中畜第 号で計画承認及び配分予定額の通知のあった令和4年度畜産経営体生産性向上対策推進費補助金 (ICT化等機械装置等導入事業)に係る交付申請書については、下記によりの提出時期の遅延するに到ったので報告します。

記

1 配分予定額	
2 (計画承認時の) 交付申請書提出期限	
3 提出可能時期	
4 遅延理由	
5 今後の対応	(遅延理由の解消方法など)

2 令和4年度畜産経営体生産性向上対策事業

うち ICT 化等機械装置等導入事業

【リース方式の場合】記入例

別添9（Iの第2の3の（2）関係）

番
年 月 日

公益社団法人中央畜産会 会長 殿

（畜産ICT応援会議）
所在地
団体名
代表者の役職及び氏名

※実施計画書の記載と一致すること

令和4年度 畜産経営体生産性向上対策事業（ICT化等機械装置等導入事業）
参加申請書（リース方式）

畜産経営体生産性向上対策事業（ICT化等機械装置等導入事業）により実施した993号畜産局長通知）別紙11のIの第2の3の（2）関係）を記載します。

実施計画の承認を受けた労働負担軽減経営体のうち、リース方式の経営体の数を記載

1 申請者数

3

税抜き価格を記入して下さい。

2 申請の概要

No	労働負担軽減経営体名	機械本体価格（税抜：円）	補助金額（円）	備考
1	中畜 太郎	28,000,000	14,000,000	搾乳ロボット1式、哺乳ロボット1式
2	酪農 一	5,000,000	2,500,000	哺乳ロボット2式
3	天神 三郎	5,000,000	2,500,000	搾乳ユニット搬送レール自動搬送1式、自動給餌機1式
計		38,000,000	19,000,000	

「計」欄を必ず記入して下さい。

【添付書類】

・対象者から提出された別添9 - 別紙1「参加申請書」

実施計画の承認を受けた機械装置名、数量を記入して下さい。

別添8 - 別紙1「参加申請書」は、添付書類も含めて全て添付して下さい。

畜産ICT応援会議に提出のあった月日

令和 4 年 8 月 30 日

【畜産ICT事業】 労働負担軽減経営体の「参加申請書」提出書類 確認表

応援会議に提出された
提出書類が準備できたら、必ず記入して下さい。すべて必要な確認ができた時点で、提出して下さい。

リース方式での機械装置を導入する

No				チェック欄
1	令和4年度畜産経営体生産性向上対策等導入事業)参加申請書(リース方式)			☒
2	添付書類(1)関係	別紙 補助対象機械装置	No6については、対象外であるか、対象であるかチェックし、対象の場合は、契約の可能で	☒
3	添付書類(2)関係	申請する補助対象機械装置の見積書(写し)、見積もり合わせの場合は3者以上の見積書(写し)(要望調査と変わらない場合は添付不要)	証する書面及び見積書(写し)	☒
4	添付書類(3)関係	申請する補助対象機械装置のカタログ(要望調査と変わらない場合は添付不要)		☒
5	添付書類(4)関係	リース事業者とのリース契約書(案)又はリース申込書(写し)		☒
6	要領別紙11の1の第1の12の(1)のコ	申請する補助対象機械装置に対する「農業分野におけるAI・データに関する契約ガイドライン」(令和2年3月農林水産省策定)について	対象外である。 対象機械である。 契約が可能である。	該当にチェック ☐ ☒ ☒

参加申請書の
経営体の申請者が自ら
すべて準備でき、確認表のチェックが
ら必ず署名して下さい。で、提出します。

労働負担軽減経営体名(直筆署名をお願いします。)

中畜 太郎

(注:労働負担軽減経営体が法人の場合は、法人印も認めています。)

別添 9－別紙 1（I の第 2 の 3 の（2）関係）

所属する畜産ICT応援会議
の正式名称、代表者の役
職・氏名を記載

畜産ICT応援会議代表 殿

所在地
法人名称又は氏名
(法人の場合 代表者名)

令和 4 年度 畜産経営体生産性向上対策事業（ICT化等機械装置
参加申請書（リース方式）

▼所在地の欄は、数字を含め全角で記入。

▼法人名称又は氏名の欄

一個人経営の場合は経営主の氏名（税務
申告者名が望ましい）を記載、ただし屋号
は不要

－法人経営の場合は法人名を記載し、あ
わせて代表者の氏名も併記

※ここに記載の内容が、交付決定
後のリース契約の契約者の住所欄
と原則、一致することになるので、注
意

※要望調査票の記載と一致すること

畜産経営体生産性向上対策事業（ICT化等機械装置等導入事業）を下記のとおり実施し
たいので、持続的生産強化対策事業実施要領（令和 4 年 4 月 1 日付け 3 畜産第 1 9 9 3 号
畜産局長通知）別紙 11 の I の第 2 の 3 の（2）の規定に基づき、関係書類を添えて承認申
請します。

記

「法定耐用年数」は、必ず記入
して下さい。

1 補助対象機械装置の概要

N o	補助対象機械装置名	新品・中古 の区分 ※ 1	法定耐 用年数 ※ 2	型式 (規格・規 模)	製造 メー カー名	販売業 者名	数量
1	搾乳ユニット搬送レー ル自動搬送	1	7	LCA30A	利オン機 械(株)	中部利 オン販売 (株)	1式
2	自動給餌機	1	7	FMA16	利オン機 械(株)	中部利 オン販売 (株)	1式
3							
N o	機械本体価 格（税抜） A	消費税	補助金額 補助率	「計」欄を必ず記入して下さい。			
1	14,000,000	1,400,000	15,400,000	1/2	7,000,000		
2	10,000,000	1,000,000	11,000,000	1/2	5,000,000		
3				1/2			
計	24,000,000	2,400,000	26,400,000		12,000,000		

※ 1 新品は「1」を、中古は「2」を記載する。なお、中古の場合は残存期間が 2 年
以上の場合が対象となる。

※ 2 中古の場合は法定耐用年数から経過年数を
要望調査票と同一時点とします

2 対象者の概要（令和 4 年 5 月 1 日時点）

(1) 飼養状況

経産牛又は飼育牛

頭数

経産牛又は飼育牛頭数は、必ず要望時の頭数を記入して下
さい。

酪農経営の場合は、経産牛頭数を、
肉用牛繁殖経営の場合は、成雌牛頭数を、
肉用牛肥育経営の場合は、肥育牛頭数を
記入して下さい。

(2) 飼料畑等

草地
畑

ha
ha

3 申請機械装置の設置場所

導入する機械装置の設置場所を記入(番地、号まで
しっかりと記入すること)
※ここに記載の内容が、交付決定後に締結するリー
ス契約の機械装置の設置場所住所欄と一致すること
になるので、注意

4 動産総合保険

保険会社名

保険の内容

盗難保険の有無

天災等に対する補償の範囲

必ず加入して下さい

**※リース会社で加入する場合は「リース
会社で加入」との記載でも可**

5 添付資料

(1) 申請する補助対象機械装置の一般競争入札の場合は入札結果を証する書面
及び見積書(写し)、見積もり合わせの場合は三者以上の見積書(写し)

(要望調査と変わらない場合は添付不要)

(2) 申請する補助対象機械装置のカタログ (要望調査と変わらない場合は添付不要)

(3) リース事業者とのリース契約書(案)

(4) 既存機械の下取りがある場合は見積書(写し)

(5) その他必要な書類

リース申込書(案)でも可

①全員⇒別紙「補助対象機械装置の詳細(参加申請)」を添付すること
②要望調査票と見積内容(金額、型式等)が変更となった経営体の場合
⇒添付資料の(1)、(2)、及びその理由書を添付すること

補助対象機械装置の詳細(参加申請)

本様式の作成に当たっては、要望調査票の見積書、及び令和4年度全国事業推進会議資料の「導入する機械装置の見積取得にあたって」(49頁～69頁)の見積例の費目例を参考にして作成し、提出してください。

また、参加申請書を提出する全ての経営体が提出してください。

畜産ICT応援会議名：明神楽酪応援会議

労働負担軽減経営体名：天神 三郎

N ^o ※1	補助対象 機械装置名 ※2	本体・付属 機器別区分 ※3	新品・中古 の区分 ※4	機械装置の種類	法定耐用 年数 ※5	規格・規模	販売業者名	数量	機械価格 (税抜)
1	搾乳ユニット搬送 レール自動	本体	1	搾乳ユニット搬送レール自動搬送	7	UCA30A	中部オリオン(株)	1	6,000,000
		付属機器		自動給餌機	7	MMD500	中部オリオン(株)	8	4,000,000
		付属機器			7	PMH5			4,000,000
		小計							14,000,000
2	自動給餌機	本体	1	自動給餌機	7	FMA16	中部オリオン(株)	1	8,000,000
		付属機器	1	サイレーンジエレベーター	7	FC95	中部オリオン(株)	1	500,000
		付属機器	1	定置式ミキサー	7	5150ST	中部オリオン(株)	1	1,500,000
		小計							10,000,000

法定耐用年数は必ず記入して下さい。

本体・付属機械は必ず記入して下さい。

リース申込書(案)の記入に当たっての注意

リース契約書(案)であっても、リース利用申込書(案)であっても、記入項目は、参加申請書にある記入内容に基づき記入して下さい。

- 1 **申込日**については、申込書(案)でありますので、申込日の記入は必須ではありません。
- 2 **販売元(購入先)**については、参加申請書の1の表の「販売業者名」を記入すること。
- 3 **物件名(称)、物件金額、補助金額、メーカー、及び型式**については、参加申請書の1の表の「補助対象機械装置名」、「機械本体価格(税抜)」、「補助金額」、「製造メーカー名」、及び「型式」を記入すること。
- 4 **設置場所**については、参加申請書の3の「設置場所」を確認して、記入すること。
なお、申込者住所と同じ場合は、「申込者住所と同じ」の□にチェックし、申込者住所と異なる場合は、「□右記」の□にチェックし、設置場所を記入すること。
- 5 **補助事業名**は、「畜産ICT事業」、「楽酪GO事業(労働)」、又は「楽酪GO事業(後継牛)」のいずれかの事業名を記入すること。
- 6 **契約期間(リース期間)、契約種類**については、必ず記入すること。

[記入例]

リース・割賦等利用申込書(案)

					申込日	令和 年 月 日	
販売元		株式会社〇〇〇〇〇〇		担当者	電話番号		
申込内容	物件名	ほ乳ロボット		数量	1 ☒ 台・ ☐ 式・ ☐ 個		
	金額	7,500,000	円(税別)	メーカー	フォースターテクニク		
	設置場所	□申込者住所と同じ ☒ 右記		フリガナ	新古区分 ☒ 新品・ ☐ 中古		
	東京 都道府県		千代田区神田3-12			型式	TAP5-VS2-30
補助事業名		畜産ICT事業		契約期間	84 ヶ月	契約種類	☒ リース
				支払方法	☒ 年・ ☐ 半年・ ☐ 毎月		
申込者【法人等】	法人等名	フリガナ					
	〒	—					
	住所	都道府県					
申込者【個人】	氏名	セイ トウケイ	メイ タロウ				
		東京	太郎				
	〒	102 - 24					
	住所	東京 都道府県	千代田区神田2-10-8				

別添14（Ⅰの第4の2の（1）関係）

番 号
年 月 日

公益社団法人中央畜産会 会長 殿

（畜産ICT応援会議）

所在地

団体名

代表者の役職及び氏名

令和4年度 畜産経営体生産性向上対策推進費補助金

（ICT等機械装置導入事業）交付申請書

中央畜産会からの実施計画承認通知の年月
日及び文書番号を記載

令和4年度において、令和〇〇年〇月〇日付け4年度発中畜第〇〇号で計画承認があった
事業計画内容のとおり事業を実施したいので、持続的生産強化対策事業実施要領（令和4年
4月1日付け3畜産第1993号畜産局長通知）別紙11のⅠの第4の2の（1）の
規定に基づき、〇〇〇円の交付を申請する

補助金申請額を記載

遅延届様式例

提出年月日は、提出期限より
以前の月日で提出して下さい。

令和4年9月30日

公益社団法人中央畜産会会長 殿

(畜産ICT応援会議)
所在地

中央畜産会からの実施計画承認通知の年月日及び文書番号を記載

令和4年度 畜産経営体生産性向上対策推進費補助金
(ICT化等機械装置等導入事業) 交付申請書の提出時期の遅延について

令和4年度において、令和4年8月3日付け4年度発中畜第123号で計画承認及び配分予定額の通知のあった令和4年度畜産経営体生産性向上対策推進費補助金（ICT化等機械装置等導入事業）に係る交付申請書については、下記によりの提出時期の遅延するに到ったので報告します。

記

1	配分予定額	24,000,000円
2	(計画承認時の) 交付申請書提出期限	令和4年10月3日
3	提出可能時期 注1	令和4年11月3日
4	遅延理由 注2	労働負担軽減経営体（(株)〇〇〇〇）のリース事業者の 選定が遅れていることから
5	今後の対応 注3	(遅延理由の解消方法など) 早急に新たなリース事業者を選定し、交付申請書を提出する 予定

注1 提出可能時期は、最終提出期限となること。（なお、配分予定額の割当時の提出期限が60日間であること、及び単年度事業であることから、遅延届の提出可能時期は30日間が限度と考えられる。）

2 遅延理由は、経営体名などなるべく具体的に記入すること。

3 今後の対応は、具体的に記入すること。

3 令和4年度酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業

うち労働負担軽減事業 様式

別記様式第 4 号

番 号
年 月 日

公益社団法人中央畜産会会長 殿

(楽酪応援会議)
所在地
団体名
代表者の役職及び氏名

令和 4 年度酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業
(労働負担軽減事業) 参加申請書 (リース方式)

酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業(労働負担軽減事業)を下記のとおり実施したいので、酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業(労働負担軽減事業)実施要領第7の3の(2)の規定に基づき、関係書類を添えて承認申請します。

記

1 申請者数 名

2 申請の概要

N o	労働負担軽減 経営体名	機械本体価格 (税抜：円)	施設整備費用 (税抜：円)	補助金額 (円)	備考
計		0	0	0	

【添付書類】

- ・対象者から提出された別記様式第 4 号一別紙 1 「参加申請書」

【楽酪GO事業】 労働負担軽減経営体の「参加申請書」提出書類 確認表

提出書類が準備できたら、チェック欄にすべて必要な確認ができた時点で、
提出して下さい。

リース方式での機械装置を導入する場合

No	提出書類			チェック欄	
1	令和4年度酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事（別記様式第4号業（労働負担軽減事業）参加申請書（リース方式） 一別紙1）			☐	
2	添付書類 (1)関係	別紙 補助対象機械装置の詳細（参加申請）		☐	
3	添付書類 (2)関係	申請する補助対象機械装置の一般競争入札結果を証する書面及び見積書（写し）、見積もり合わせの場合は3者以上の見積書（写し）（要望調査と変わらない場合は添付不要）		☐	
4	添付書類 (3)関係	申請する補助対象機械装置のカタログ（要望調査と変わらない場合は添付不要）		☐	
5	添付書類 (4)関係	リース事業者とのリース契約書（案）又はリース申込書（写し）		☐	
6	添付書類 (5)関係	施設整備を行うものについては、実施設計書又は個々の内容を記した仕様書、見積書等（要望調査票に添付したものから変更がない場合は省略することができる。）		☐	
7	添付書類 (6)関係	施設整備を購入方式で行う場合は、金融機関が発行する預金残高証明書又は融資証明書等（機械と一体的なリース契約の場合、及び要望調査票に添付している場合は添付不要）		☐	
8	要領別紙11の1の第1の12の(1)のこ	申請する補助対象機械装置に対する「農業分野におけるAI・データに関する契約ガイドライン」（令和2年3月農林水産省策定）について	対象外である。	該当にチェック	☐
		対象機械である。		☐	
		契約が可能である。		☐	

参加申請書の提出に必要な資料がすべて準備でき、確認表のチェックが終了しましたので、提出します。

労働負担軽減経営体名（直筆署名をお願いします。）

（注：労働負担軽減経営体が法人の場合は、法人印も認めています。）

所在地
法人名称又は氏名
(法人の場合 代表者名)

酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（労働負担軽減事業）を下記のとおり実施したいので、酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（労働負担軽減事業）実施要領第7の3の（2）の規定に基づき、関係書類を添えて承認申請します。

1 補助対象機械装置の概要

№	補助対象 機械装置名	新品・ 中古の 区分 ※1	法定 耐用 年数 ※2	型式 (規格・ 規模)	製造 メーカー 名	販売 業者名	数量
1							
2							
3							

№	機械本 体価格 (税抜) A	消費税 B	計	補助率	補助金額 A×補助 率
1			0	1/2	0
2			0	1/2	0
3			0	1/2	0
計					

※2 中古の場合は法定耐用年数から経過年数を差し引いた期間を記載する。

(1) 飼養狀況

頭

(2) 飼料畑等

草地	ha	田	ha
畑	ha		

3 申請機械装置の設置場所

--

4 動産総合保険

保険会社名	
保険の内容	
盗難保険の有無	
天災等に対する補償の範囲	

5 添付資料

- (1) 別紙の「補助対象機械装置の詳細（参加申請）」
- (2) 申請する補助対象機械装置の一般競争入札の場合は入札結果を証する書面及び見積書（写し）、見積もり合わせの場合は三者以上の見積書（写し）（要望調査と変わらない場合は添付不要）
- (3) 申請する補助対象機械装置のカタログ（要望調査と変わらない場合は添付不要）
- (4) リース事業者とのリース契約書（案）
- (5) 既存機械の下取りがある場合は見積書（写し）
- (6) その他必要な書類

別紙(別記様式第4号一別紙1関連)

補助対象機械装置の詳細(参加申請)

楽酪応援会議名：

労働負担軽減経営体名：

No	補助対象 機械装置 名	本体・ 付属 機器 別区分	新品・中 古の 区分	機械装置の種類	法定 耐用 年数	型式等 (規格・規 模)	販売業者名	数量	機械価格 (税抜)
※1	※2	※3	※4	※5	※6	※7			
1									
		小計							
2									
		小計							

- ※1 Noは、参加申請書(別記様式第4号一別紙1)の1の「補助対象機械装置の概要」の記載機械ごとに採番して下さい。
- 2 補助対象機械装置名は、「搾乳ロボット」、「ミルクングパーラー」、「搾乳ユニット搬送レール自動」、「搾乳ユニット搬送レール手動」、「ミルク自動給餌機(濃厚飼料)」、「自動給餌機(濃厚・粗飼料)」、「ほ乳ロボット」、「自走式配餌車」、「バーンスクレーパー」、「敷料散布機」のいずれかを記載して下さい。
- 3 本体・付属機器別区分は、機械装置ごとに「本体」又は「付属」と記載して下さい。
- 4 新品は「1」を、中古は「2」を記載する。なお、中古の場合は残存期間が2年以上の場合が対象となる。
- 5 機械装置の種類は、本体は2と同じ機械装置名を記載して下さい。付属機器は、「飼養管理システム」、「パイプラインミルカー」、「乳頭洗浄・清拭装置」、「フィードステーション」、「サイレージストッカー」、「サイレージエレベーター」、「サイレージコンベア」、「定置式ミキサー」、「吊下レール」等を記載して下さい。
- 6 新品の場合は残存年数が法定耐用年数となる。中古の場合は法定耐用年数から経過年数を差し引いた期間を記載する。
- 7 規格・規模は、型式等を記入。

番 号
年 月 日

公益社団法人中央畜産会会長 殿

(楽酪応援会議)

所在地

団体名

代表者の役職及び氏名

令和 4 年度 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業
(労働負担軽減事業) 交付申請書

令和 4 年度において、令和〇年〇月〇日付け 4 年度発中畜発第〇〇〇号で計画承認があった事業計画内容のとおり事業を実施したいので、酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業(労働負担軽減事業)実施要領第11の1の規定に基づき、〇〇〇円の交付を申請する。

- (注) 1 計画承認の事業内容から変更がある場合には、計画承認を受けた計画書の変更箇所を加筆修正(変更前を上段括弧で二段書)した当該資料ページを添付して提出すること。
- 2 前記により、計画承認の事業内容から変更して交付申請書を提出する場合は、本文中の「令和〇年〇月〇日付け〇第〇〇号で計画承認があった事業計画内容のとおり事業を実施したいので」を「令和〇年〇月〇日付け〇第〇〇号で計画承認通知があった事業計画の一部を関係資料のとおり変更し事業を実施したいので」とすること。
- 3 申請の際には以下の書類を添付すること。なお、事業計画書に添付したものから変更がない場合は省略することができる。
- (1) 施設整備を行うものについて、実施設計書又は個々の内容を記した仕様書、見積書等
 - (2) その他交付決定者が必要とする書類

番 号
年 月 日

公益社団法人中央畜産会会長 殿

(楽酪応援会議)

所在地

団体名

代表者の役職及び氏名

令和4年度 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業
(労働負担軽減事業) 交付変更承認申請書

令和 年 月 日付け4年度発中畜第 号をもって補助金の交付決定通知のあった事業について、下記の理由により別添のとおり変更したいので、酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業(労働負担軽減事業)実施要領第11の2の規定に基づき申請する。

記

変更の理由

--

- (注) 1 交付決定を受けた計画書の変更箇所を加筆修正(変更前を上段括弧二段書)した当該資料ページを添付して提出すること。
なお、添付資料については、補助金交付申請書に添付したものから変更があったものに限り添付すること。
- 2 補助金の額が増額する場合は、件名の「〇〇事業変更承認申請書」を「〇〇事業の変更及び追加交付申請書」とし、本文中の「下記の理由により別添のとおり変更したいので、酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業(労働負担軽減事業)実施要領第11の2の規定に基づき申請する。」を「下記の理由により別添のとおり変更したいので、酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業(労働負担軽減事業)実施要領第11の2の規定により、補助金〇〇〇円を追加交付されたく申請する。」と変更する。
- 3 補助事業を中止し、又は廃止しようとする場合にあっては、「変更承認申請書」を「中止(廃止)承認申請書」と、「変更」を「中止(廃止)」と置き換えること。

遅延届様式例

番 号
年 月 日

公益社団法人中央畜産会会長 殿

(楽酪応援会議)
所在地
団体名
代表者の役職及び氏名

令和4年度 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業
(労働負担軽減事業) 交付申請書の提出時期の遅延について

令和4年度において、令和〇年〇月〇日付け4年度発中畜発第〇〇〇号で計画承認及び配分予定額の通知のあった酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業(労働負担軽減事業)に係る交付申請書については、下記によりの提出時期の遅延するに到ったので報告します。

記

1	配分予定額	
2	(計画承認時の) 交付申請書提出期限	
3	提出可能時期	
4	遅延理由	
5	今後の対応	(遅延理由の解消方法など)

3 令和4年度酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業

うち労働負担軽減事業

【機械装置がリース方式の場合】記入例

別記様式第4号

※実施計画書の記載
と一致すること

番 号
年 月 日

公益社団法人中央畜産会会長 殿

(楽酪応援会議)
所在地
団体名
代表者の役職及び氏名

令和4年度酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（労働負担軽減事業）
参加申請書（リース方式）

酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（労働負担軽減事業）を下記のとおり実施したいので、酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（労働負担軽減事業）実施要領第7の3の（2）の規定に基づき、関係書類を添えて承認申請します。

1 申請者数 3

2 申請の概要

事業計画の承認を受けた労働負担
軽減経営体のうち、リース方式の
経営体の数を記載して下さい。

No	労働負担軽減 経営体名	機械本体価格 (税抜：円)	施設整備費用 (税抜：円)	補助金額 (円)	備考
1	中畜 太郎	28,000,000	5,000,000	ササ	搾乳ロボット 1式、哺乳ロ ボット1式
2	酪農 一	5,000,000		2,500,000	哺乳ロボット 2式
3	天神 三郎	5,000,000		2,500,000	搾乳ユニット 搬送レール自 動搬送1式、 自動給餌機1 式
計		38,000,000	5,000,000	5,000,000	

【添付書類】

- 対象者から提出された別記様式第4号一別紙1「参加申請書」

実施計画で承認のあった
機械装置名、数量を記入
して下さい

楽酪応援会議に提出のあった月日

令和4 年 8 月 30 日

【楽 応援会議に提出され
たら、必ず記入して下
さい】楽酪軽減経営体の「参加申請書」提出書類 確認表

提出書類が準備できたら、チェック欄にすべて必要な確認ができた時点で、提出して下さい。

リース方式での機械装置を導入する場合

No				チェック 欄
1	令和4年度酪農労働省力化 業(労働負担軽減事業)参加	別記様式第4号 一別紙1		☒
2	添付書類 (1)関係	別紙 補助対		☒
3	添付書類 (2)関係	申請する補助対象 及び見積書(写し) (写し)(要望調	No. 8 については、対象外 であるか、対象であるか チェックし、対象の場合 は、契約の可能である場 合はチェックして下さい。	☒
4	添付書類 (3)関係	申請する補助対象 (要望調査と変わ		☒
5	添付書類 (4)関係	リース事業者とのリース契約書(案)又はリース申込書(写し)		☒
6	添付書類 (5)関係	施設整備を行うものについては、実施設計書又は個々の内容を 記した仕様書、見積書等(要望調査票に添付したものから変更が ない場合は省略することができる。)		☒
7	添付書類 (6)関係	施設整備を購入方式で行う場合は、金融機関が発行する預金残 高証明書又は融資証明書等 (機械と一体的なリース契約の場合、及び要望調査票に添付して いる場合は添付不要)		☒
8	要領別紙 11の1の 第1の12 の(1)のコ	申請する補助対象機械 装置に対する「農業分 野におけるAI・データに 関する契約ガイドライ ン」(令和2年3月農林 水産省策定)について	対象外である。 対象機械である。 契約が可能である。	☐ ☒ ☒

参加申請書の提出に必要な資料がすべて準備でき、確認表のチェックが
ので、提出します。

楽酪軽減
い
経営体の申請者が自
ら必ず署名して下さ
います。)

中畜 太郎

(注:労働負担軽減経営体が法人の場合は、法人印も認めています。)

別添 9－別紙 1（Ⅰの第 2 の 3 の（2）関係）

所属する酪農応援協議会代表の正式名称、代表者の役職・氏名を記載

酪農応援協議会代表 殿

所在地
法人名称又は氏名
(法人の場合 代表者名)

令和 4 年度 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業
参加申請書（リース方式）

▼所在地の欄は、数字を含め全角で記入。

▼法人名称又は氏名の欄

一 個人経営の場合は経営主の氏名（税務申告者名が望ましい）を記載、ただし屋号は不要

一 法人経営の場合は法人名を記載し、あわせて代表者の氏名も併記

※ここに記載の内容が、交付決定後のリース契約の契約者の住所欄と原則、一致することになるので、注意

※要望調査票の記載と一致すること

酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（労働負担軽減したいので、酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（労働負担軽減事業）実施要領第 7 の 3 の（2）の規定に基づき、関係書類を添えて承認申請します。

記

1 補助対象機械装置の概要

N o	補助対象機械装置名	新品・中古の区分 ※ 1	法定耐用年数 ※ 2	型式 (規格・規模)	製造メーカー名	販売業者名	数量
1	搾乳ユニット搬送レー ル自動搬送	1	7	UCA30A	刈刈機械(株)	中部刈刈販売(株)	1式
2	自動給餌機	1	7	FMA16	刈刈機械(株)	中部刈刈販売(株)	1式
3							

N o	機械本体価格（税抜） A	消費税 B	計	助率
1	14,000,000	1,120,000	15,120,000	1/2
2	10,000,000	800,000	10,800,000	1/2
3				1/2
計	24,000,000	1,920,000	25,920,000	

「計」欄を必ず記入して下さい。

※ 1 新品は「1」を、中古は「2」を記載する。なお、中古の場合は残存期間が 2 年以上の場合が対象となる。

※ 2 中古の場合は法定耐用年数から経過年

要望調査票と同一時点とします。

2 対象者の概要（令和 4 年 5 月 1 日 時点）

(1) 飼養状況
経産牛又は飼育牛

経産牛又は飼育牛頭数は、必ず要望時の頭数を記入して下さい。
酪農経営の場合は、経産牛頭数を、
肉用牛繁殖経営の場合は、成雌牛頭数を、
肉用牛肥育経営の場合は、肥育牛頭数を
記入して下さい。

- (2) 飼料畑等
草地
畑

導入する機械装置の設置場所を記入
(番地、号までしっかりと記入すること)

3 申請機械装置の設置場所

※ここに記載の内容が、交付決定後にリース契約する機械装置の設置場所住所欄となるので、注意

4 動産総合保険

保険会社名

保険の内容

盗難保険の有無

天災等に対する補償の範囲

必ず加入して下さい

5 添付資料

- (1) 申請する補助対象機械装置の一般競争入札の場合は入札結果を証する書面
及び見積書(写し)、見積もり合わせの場合は三者以上の見積書(写し)

(要望調査と変わらない場合は添付不要)

- (2) 申請する補助対象機械装置のカタログ(要望調査と変わらない場合は添付不要)

- (3) リース事業者とのリース契約書(案)

リース申込書(案)でも可

- (4) 既存機械の下取りがある場合は見積書(写し)

- (5) その他必要な書類

①全員⇒別紙「補助対象機械装置の詳細(参加申請)」を添付すること

②要望調査票と見積内容(金額、型式等)が変更となった経営体の場合
⇒添付資料の(1)、(2)、及びその理由書を添付すること

補助対象機械装置の詳細(参加申請)

本様式の作成に当たっては、要望調査票の見積書、及び令和4年度全国事業推進会議資料の「導入する機械装置の見積取得にあたって」(49頁～69頁)の見積例の費目例を参考にして作成し、提出してください。

また、参加申請書を提出する全ての経営体が提出してください。

楽酪応援会議名：明神楽酪応援会議

労働負担軽減経営体名：天神 三郎

N o ※ 1	補助対象 機械装置名 ※ 2	本体・付属 機器別区分 ※ 3	新品・中古 の区分 ※ 4	機械装置の種類	法定耐用 年数 ※ 5	型式等 (規格・ 規模)	販売業者名	数量	機械価格 (税抜)
1	搾乳ユニット搬送 レール自動	本体	1	搾乳ユニット搬送レール自動搬送	7	UCA30A	中部オリオン(株)	1	6,000,000
		付属機器			7	NMD500	中部オリオン(株)	8	4,000,000
		付属機器			7	FMH51S			4,000,000
		小計							14,000,000
2	自動給餌機	本体	1	自動給餌機	7	FMA16	中部オリオン(株)	1	8,000,000
		付属機器	1	サイレージエレベーター	7	FC95	(株)チュウチク	1	500,000
		付属機器	1	定置式ミキサー	7	5I150ST	(株)チュウチク	1	1,500,000
		小計							10,000,000

本体・付属機械は必ず記入して下さい。

法定耐用年数は必ず記入して下さい。

リース申込書(案)の記入に当たっての注意

リース契約書(案)であっても、リース利用申込書(案)であっても、記入項目は、参加申請書にある記入内容に基づき記入して下さい。

- 1 **申込日**については、申込書(案)でありますので、申込日の記入は必須ではありません。
- 2 **販売元(購入先)**については、参加申請書の1の表の「販売業者名」を記入すること。
- 3 **物件名(称)、物件金額、補助金額、メーカー、及び型式**については、参加申請書の1の表の「補助対象機械装置名」、「機械本体価格(税抜)」、「補助金額」、「製造メーカー名」、及び「型式」を記入すること。
- 4 **設置場所**については、参加申請書の3の「設置場所」を確認して、記入すること。
なお、申込者住所と同じ場合は、「申込者住所に同じ」の口をチェックし、申込者住所と異なる場合は、「口右記」の口をチェックし、設置場所を記入すること。
- 5 **補助事業名**は、「畜産ICT事業」、「楽酪GO事業(労働)」、又は「楽酪GO事業(後継牛)」のいずれかの事業名を記入すること。
- 6 **契約期間(リース期間)、契約種類**については、必ず記入すること。

[記入例]

リース・割賦等利用申込書(案)

					申込日	令和 年 月 日	
販売元		株式会社〇〇〇〇〇〇		担当者			
				電話番号			
申込内容	物件名	ほ乳ロボット		数量	1 ☒ 台・ ☐ 式・ ☐ 個		
	金額	7,500,000 円(税別)		メーカー	フォースターテクニク		
	型式			新古区分	☒ 新品・ ☐ 中古		
	設置場所	☐ 申込者住所に同じ ☒ 右記		フリガナ	TAP5-VS2-30		
補助事業名		楽酪GO事業(労働)		契約期間	84 ヶ月		契約種類
					☒ リース		支払方法
					☒ 年・ ☐ 半年・ ☐ 毎月		
申込者【法人等】	法人等名	フリガナ					
	〒	—					
	住所	都道府県 千代田区神田3-12					
申込者【個人】	氏名	セイ トウケイ		メイ	タロウ		
		東京			太郎		
	〒	102 - 24					
	住所	東京		都道府県	千代田区神田2-10-8		

番 号
年 月 日

公益社団法人中央畜産会 会長 殿

(楽酪応援会議)

所在地

中央畜産会からの実施計画承認通知の年
月日及び文書番号を記載

名

令和 4 年度 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業
(労働負担軽減事業) 交付申請書

令和 4 年度において、令和〇〇年〇月〇日付け 4 年度発中畜第〇〇号で計画承認があった
事業計画内容のとおり事業を実施したいので、酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業
(労働負担軽減事業) 実施要領第11の 1 の規定に基づき、〇〇〇円の交付を申請する。

補助金申請額を記載

遅延届様式例

提出年月日は、提出期限より
以前の月日で提出して下さい。

令和4年9月30日

公益社団法人中央畜産会会長 殿

(楽酪応援会議)
所在地

中央畜産会からの実施計画承認通知の年月日

令和4年度 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業
(労働負担軽減事業) 交付申請書の提出時期の遅延について

令和4年度において、令和4年8月3日付け4年度発中畜第123号で計画承認及び配分予定額の通知のあった酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（労働負担軽減事業）に係る交付申請書については、下記によりの提出時期の遅延するに到ったので

記

1	配分予定額	24,000,000円
2	(計画承認時の) 交付申請書提出期限	令和4年10月3日
3	提出可能時期 注1	令和4年11月3日
4	遅延理由 注2	労働負担軽減経営体（（株）中畜牧場）のリース事業者の選定が遅れていることから
5	今後の対応 注3	(遅延理由の解消方法など) 早急に新たなリース事業者を選定し、交付申請書を提出する予定

注1 提出可能時期は、最終提出期限となること。（なお、配分予定額の割当時の提出期限が60日間であること、及び単年度事業であることから、遅延届の提出可能時期は30日間が限度と考えられる。）

2 遅延理由は、経営体名などなるべく具体的に記入すること。

3 今後の対応は、具体的に記入すること。

4 令和4年度酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業

うち後継牛預託育成体制整備事業 様式

別記様式第 4 号

番 号
年 月 日

公益社団法人中央畜産会会長 殿

(楽酪応援会議)
所在地
団体名
代表者の役職及び氏名

令和 4 年度 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業
(後継牛預託育成体制整備事業) 参加申請書 (リース方式)

酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業 (後継牛預託育成体制整備事業)
を下記のとおり実施したいので、酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業
(後継牛預託育成体制整備事業) 実施要領第 7 の 3 の (2) の規定に基づき、関
係書類を添えて承認 (変更) 申請します。

記

1 申請者数 名

2 申請の概要

No	後継牛 預託 育成 経営体 名	機械導入		補改修		資材導入		備考
		対象機 械装置 名	補助 金額 (円)	補改修 の内容	補助 金額 (円)	導入 資材	補助 金額 (円)	

【添付書類】

- ・対象者から提出された別記様式第 4 号一別紙 1 「参加申請書」

【楽酪GO事業】 労働負担軽減経営体の「参加申請書」提出書類 確認表

提出書類が準備できたら、チェック欄にすべて必要な確認ができた時点で、提出して下さい。

リース方式での機械装置を導入する場合

No	提出書類			チェック欄
1	令和4年度酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業(後継牛預託育成体制整備事業)参加申請書(リース方式) (別記様式第4号 一別紙1)			☐
2	添付書類(1)関係	別紙	補助対象機械装置の詳細(参加申請)	☐
3	添付書類(2)関係	申請する補助対象機械装置の一般競争入札結果を証する書面及び見積書(写し)、見積もり合わせの場合は3者以上の見積書(写し) (要望調査と変わらない場合は添付不要)		☐
4	添付書類(3)関係	申請する補助対象機械装置のカタログ (要望調査と変わらない場合は添付不要)		☐
5	添付書類(4)関係	補改修の内容や導入する資材が具体的にわかる書類		☐
6	添付書類(5)関係	リース事業者とのリース契約書(案)又はリース申込書(写し)		☐
7	添付書類(6)関係	施設整備を購入方式で行う場合は、金融機関が発行する預金残高証明書又は融資証明書等 (機械と一体的なリース契約の場合、及び要望調査票に添付している場合は添付不要)		☐
8	要領別紙11の1の第1の12の(1)のこ	申請する補助対象機械装置に対する「農業分野におけるAI・データに関する契約ガイドライン」(令和2年3月農林水産省策定)について	対象外である。	該当にチェック ☐
			対象機械である。	☐
			契約が可能である。	☐

参加申請書の提出に必要な資料がすべて準備でき、確認表のチェックが終了しましたので、提出します。

後継牛預託育成営体名(直筆署名をお願いします。)

(注:後継牛預託育成営体が法人の場合は、法人印も認めています。)

番 号
年 月 日

酪農応援会議代表 殿

所在地
法人名称又は氏名
(法人の場合 代表者名)

令和4年度 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業
(後継牛預託育成体制整備事業) 参加申請書 (リース方式)

酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業(後継牛預託育成体制整備事業)を下記のとおり実施したいので、酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業(後継牛預託育成体制整備事業)実施要領第7の3の(2)の規定に基づき、関係書類を添えて承認申請します。

記

1 補助対象機械装置の概要

N o	補助対象 機械装置名	新品・ 中古の 区分 ※1	法定 耐用年 ※2	型式 (規格 ・規模)	製造 メー カー 名	販売 業者名	数量
N o	機械本 体価格 (税抜) A	消費税 B	計	補助率	補助金額 A× 補助率		
				1 / 2			
				1 / 2			
計							

※1 新品は「1」を、中古は「2」を記載する。なお、中古の場合は残存期間が2年以上の場合が対象となる。

※2 中古の場合は法定耐用年数から経過年数を差し引いた期間を記載する。

2 家畜飼養管理施設の補改修

施設の 種類	仕様等	改修内容	事業費	負担区分		備考
				補助金	その他	

3 育成牛の飼養管理に必要な資材の導入

導入資材	事業費	負担区分		備考
		補助金	その他	

4 対象者の概要（令和4年5月1日時点）

（1）飼養状況

経産牛 頭 育成牛 頭

（2）飼料畑等

草地 ha 田 ha
畑 ha

5 申請機械装置の設置場所

6 動産総合保険

保険会社名 _____
 保険の内容 _____
 盗難保険の有無 _____
 天災等に対する補償の範囲 _____

7 添付資料

- （1）申請する補助対象機械装置の一般競争入札の場合は入札結果を証する書面及び見積書（写し）、見積もり合わせの場合は三者以上の見積書（写し）
（要望調査と変わらない場合は添付不要）
- （2）補助対象機械装置のカタログ（要望調査と変わらない場合は添付不要）
- （3）補改修の内容や導入する資材が具体的にわかる書類
- （4）リース事業者とのリース契約書（案）
- （5）既存機械の下取りがある場合は見積書（写し）
- （6）その他必要な書類

補助対象機械装置の詳細(参加申請)

楽酪心援会議名:

労働負担軽減経営体名:

No	補助対象 機械装置 名	本体・ 付属 機器 別区分	新品・中 ・古の 区分	機械装置の種類	法定 耐用 年数	型式等 (規格・規 模)	販売業者名	数量	機械価格 (税抜)
※1	※2	※3	※4	※5	※6	※7			
1									
		小計							0
2									
		小計							0

- ※1 Noは、参加申請書(別記様式第3号-別紙1)の1の「補助対象機械装置の概要」の記載機械ごとに採番して下さい。
- ※2 補助対象機械装置名は、「自動給餌機(濃厚飼料)」、「自動給餌機(濃厚・粗飼料)」、「自走式配餌車」、「ほ乳ロボット」、「餌寄せロボット」、「発情発見装置」、「バーンスクレーパー」、「敷料散布機」のいずれかを記載して下さい。
- ※3 本体・付属機器別区分は、機械装置ごとに「本体」又は「付属」と記載して下さい。
- ※4 新品は「1」を、中古は「2」を記載する。なお、中古の場合は残存期間が2年以上の場合が対象となる。
- ※5 機械装置の種類は、本体は2と同じ機械装置名を記載して下さい。付属機器は、「サイレージストッカー」、「サイレーエレベーター」、「サイレーコンベア」、「定置式ミキサー」、「吊下レール」等を記載して下さい。
- ※6 新品の場合は残存年数が法定耐用年数となる。中古の場合は法定耐用年数から経過年数を差し引いた期間を記載する。
- ※7 規格・規模は、型式等を記入。

番 号
年 月 日

公益社団法人中央畜産会会長 殿

(楽酪応援会議)

所在地

団体名

代表者の役職及び氏名

令和 4 年度 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業
(後継牛預託育成体制整備事業) 交付申請書

令和 4 年度において、令和 年 月 日付け 4 年度発中畜第 号で計画承認があった事業計画内容のとおり事業を実施したいので、酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業(後継牛預託育成体制整備事業)実施要領第 11 の 1 の規定に基づき、 円の交付を申請する。

- (注) 1 計画承認の事業内容から変更がある場合には、計画承認を受けた計画書の変更箇所を加筆修正(変更前を上段括弧で二段書)した当該資料ページを添付して提出すること。
- 2 前記により、計画承認の事業内容から変更して交付申請書を提出する場合は、本文中の「令和 年 月 日付け 第 号で計画承認があった事業計画内容のとおり事業を実施したいので」を「令和 年 月 日付け 第 号で計画承認通知があった事業計画の一部を関係資料のとおり変更し事業を実施したいので」とすること。
- 3 申請の際には以下の書類を添付すること。なお、事業計画書に添付したものから変更がない場合は省略することができる。
- (1) 補改修を行うものについて、実施設計書又は個々の内容を記した仕様書、見積書等
 - (2) その他交付決定者が必要とする書類

遅延届様式例

番 号
年 月 日

公益社団法人中央畜産会会長 殿

(楽酪応援会議)
所在地
団体名
代表者の役職及び氏名

令和4年度 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業
(後継牛預託育成体制整備事業) 交付申請書の提出時期の遅延について

令和4年度において、令和〇年〇月〇日付け4年度発中畜第〇〇〇号で計画承認及び配分予定額の通知のあった酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業(後継牛預託育成体制整備事業)に係る交付申請書については、下記によりの提出時期の遅延するに到ったので報告します。

記

1 配分予定額	円
2 (計画承認時の) 交付申請書提出期限	令和4年 月 日
3 提出可能時期	令和4年 月
4 遅延理由	
5 今後の対応	(遅延理由の解消方法など)